

平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



平成27年5月13日
東

上場会社名 株式会社カヤック 上場取引所
 コード番号 3904 URL <http://www.kayac.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 柳澤 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 藤川 綱司 (TEL) 0467-61-3399
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の業績 (平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	807	—	100	—	98	—	62	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年12月期第1四半期	8.34		8.13					
26年12月期第1四半期	—		—					

(注) 平成26年12月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第1四半期の数値及び平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	2,303	1,431	62.1
26年12月期	2,352	1,338	56.9

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,431百万円 26年12月期 1,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,705	27.9	370	86.6	369	102.0	236	99.8	31.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期 1 Q	7,514,000株	26年12月期	7,514,000株
② 期末自己株式数	27年12月期 1 Q	—株	26年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期 1 Q	7,514,000株	26年12月期 1 Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営の内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測のいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、政府及び日銀による経済政策・金融緩和政策等を背景として企業収益や雇用情勢の改善がみられるなど、全体として緩やかな回復基調となりました。

当社を取り巻く事業環境としまして、平成25年12月末のスマートフォン保有率は62.6%と過半数を超えるまで拡大しております。また、スマートフォン保有者のSNS利用率は63.3%に達しており、SNSサービスの普及が進んでおります(出所：総務省「平成26年版 情報通信白書」)。インターネット広告市場につきましても、平成26年の市場規模は前年比12.1%増の1兆519億円と順調に拡大しております(出所：電通「2014年 日本の広告」)。ソーシャルゲームの市場規模は、平成26年度は6,584億円、平成27年度には7,462億円と、今後も継続した市場の拡大が予想されております(出所：株式会社CyberZ及び株式会社シード・プランニングの共同調査情報)。

このような事業環境の中で、当社は良質なデジタルコンテンツをより多くのユーザーに楽しんでいただけるよう提供し続けております。クライアントワークでは、Yahoo! JAPAN インターネット クリエイティブアワード2014において、企業の部3部門のうち2部門においてGoldを受賞するなど、引き続き高い評価をいただいております。また、ソーシャルゲームは新しいタイトルのリリースと開発を継続して行っております。「Lobi」は、ゲームコミュニティとして「Lobi」を採用していただけるゲームタイトルを増やすと同時にユーザーに楽しんでいただける新機能を開発することでユーザーを増やしております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は807,914千円、営業利益は100,448千円、経常利益は98,404千円、四半期純利益は62,667千円となりました。

当社の事業セグメントは単一セグメントであります。取扱いサービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

① クライアントワーク

積極的に新しい技術とアイデアに挑戦し、クライアントとその先にいるユーザーに新しい体験を提供することで、クライアントのマーケティング及びブランディングに資する広告を提供しております。スマートフォンの普及や新しい技術の出現を背景に、WEB領域にとどまらないリアルと連動した案件の増加がみられております。この結果、クライアントワーク関連の売上高は、273,181千円となりました。

② ソーシャルゲーム

平成26年9月に「ぼくらの甲子園！」シリーズの最新作となる「ぼくらの甲子園！ポケット」をリリースし、200万ダウンロードを突破するなど順調に推移しております。既存タイトルにつきましても、新たな機能の追加開発やイベント内容の改善を進めました。この結果、ソーシャルゲーム関連の売上高は、448,868千円となりました。

③ Lobi

「Lobi」というスマートフォンゲームに特化したコミュニティ事業を進めております。プレイ動画の録画機能をはじめとした機能の拡充に努めるとともに、ビッグタイトルを中心に「Lobi」と連携するタイトル数を積極的に増加させる中でユーザー数の拡大を図っております。この結果、Lobi関連の売上高は、71,248千円となりました。

④ その他サービス

当第1四半期累計期間において、新規サービスの開発を行うとともにその他サービスも安定的な運営ができております。この結果、その他サービス関連の売上高は、14,615千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ49,148千円減少し、2,303,588千円となりました。主な要因は、法人税等の支払等による現金及び預金の減少68,953千円であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ142,147千円減少し、872,036千円となりました。主な要因は、法人税等の支払に伴う未払法人税等の減少49,075千円及び借入金の返済による長期借入金の減少40,299千円であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ92,998千円増加し、1,431,552千円となりました。主な要因は、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加62,667千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成27年2月12日公表の「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,195,898	1,126,944
受取手形及び売掛金	639,727	606,396
仕掛品	6,760	1,768
その他	71,589	67,585
貸倒引当金	△5,751	△5,751
流動資産合計	1,908,224	1,796,943
固定資産		
有形固定資産	91,193	81,388
無形固定資産	13,679	48,184
投資その他の資産		
投資有価証券	186,704	224,581
その他	152,934	152,490
投資その他の資産合計	339,639	377,071
固定資産合計	444,512	506,645
資産合計	2,352,736	2,303,588
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,471	100,476
短期借入金	50,000	50,000
1年内償還予定の社債	5,000	—
1年内返済予定の長期借入金	161,196	161,196
未払金	151,399	158,329
未払費用	106,957	88,429
未払法人税等	80,855	31,780
その他	94,700	57,976
流動負債合計	754,580	648,188
固定負債		
長期借入金	213,946	173,647
その他	45,656	50,200
固定負債合計	259,602	223,847
負債合計	1,014,183	872,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	489,766	489,766
資本剰余金	429,766	429,766
利益剰余金	327,276	389,943
株主資本合計	1,246,809	1,309,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91,744	122,076
評価・換算差額等合計	91,744	122,076
純資産合計	1,338,553	1,431,552
負債純資産合計	2,352,736	2,303,588

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	807,914
売上原価	498,766
売上総利益	309,147
販売費及び一般管理費	208,698
営業利益	100,448
営業外収益	
受取利息	67
その他	290
営業外収益合計	358
営業外費用	
支払利息	1,191
為替差損	1,192
その他	18
営業外費用合計	2,402
経常利益	98,404
税引前四半期純利益	98,404
法人税、住民税及び事業税	31,051
法人税等調整額	4,685
法人税等合計	35,737
四半期純利益	62,667

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。